

水泳授業の教え方学ぶ

日福大 教員志望の大学生ら研修会



ペアになって息継ぎの練習をする参加者
＝美浜町の日本福祉大美浜キャンパスで

美浜町の小学校教員と教員志望の大学生が水泳授業を学ぶ研修会が1日、日本福祉大美浜キャンパスであった。町教委と同大総合教職実践センターが初めて共催した。大学では2023年度から地域連携の一環で、一部の町内小学校の水泳授業を行う。屋内プールを使って冬に開かれ、教職課程を履修する水泳部の学生も指導している。授業は年5回あり、水の事故から命を守る「浮く」「呼吸する」を中心に教える。

研修会では、20人ほどの教員らが、伊藤嘉人准教授と牧野満非常勤講師から効

果的な教え方を学んだ。参加者は、頭の後ろに手を伸ばしたり体を丸めたりして水に浮く方法を実践。ペアになって手をつなぎ、息継ぎを練習する術も習った。参加した教員は「息を止めると浮くことができる」と伝えられれば、子どもたちの安心感につながり、苦手意識も減るとわかった」と話した。
(内山陽貴)